

2 平成29年分(速報)

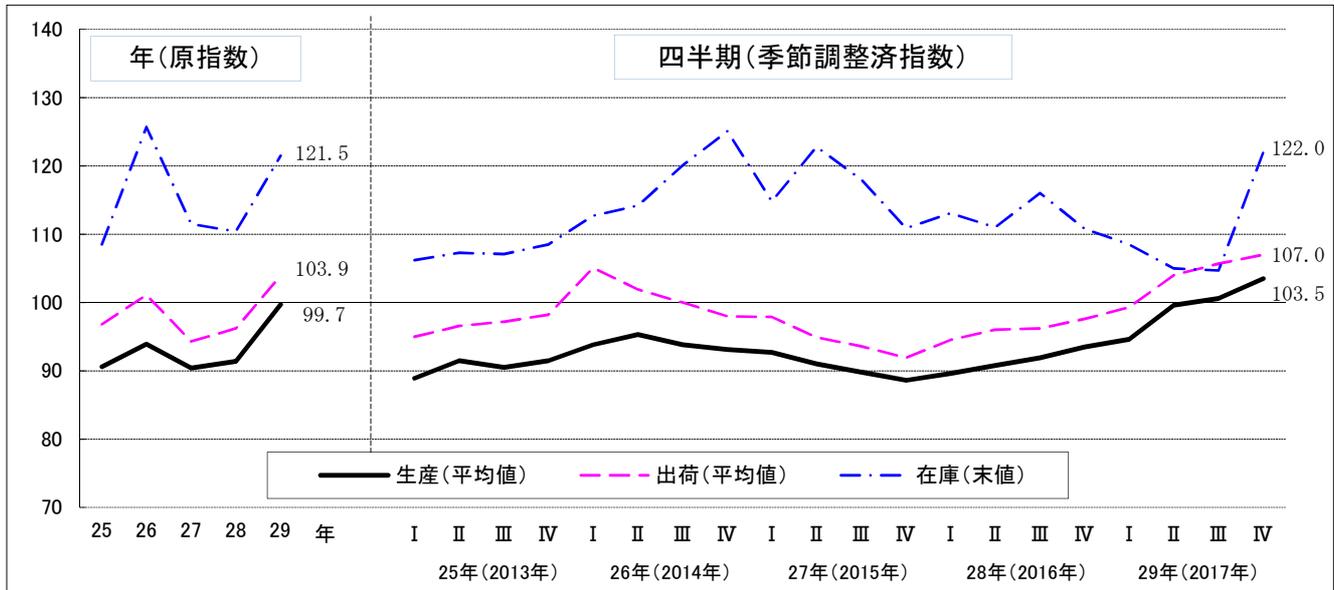
(1) 季節調整済指数の動向(平成29年・四半期ごと)

季節調整済指数の四半期ごとの動きをみると、

- 生産は、第Ⅰ四半期から連続して上昇
- 出荷は、第Ⅰ四半期から連続して上昇
- 在庫は、第Ⅲ四半期まで低下し、第Ⅳ四半期に大きく上昇しました。

鉱工業指数の推移(年・四半期)

平成22年(2010年) = 100



(2) 原指数の動向(平成29年・年間平均)

原指数の年間平均は、前年比で、生産は9.1%増と2年連続の上昇、出荷は8.0%増と2年連続の上昇、在庫は10.1%増と3年ぶりの上昇となりました。

年次別鉱工業指数(原指数)

平成22年(2010年) = 100

年次	生産		出荷		在庫	
	年平均	前年比(%)	年平均	前年比(%)	年末値	前年比(%)
25	90.6	△ 0.7	96.8	△ 1.3	108.5	△ 5.4
26	93.9	3.6	101.1	4.4	125.7	15.9
27	90.4	△ 3.7	94.3	△ 6.7	111.5	△ 11.3
28	91.4	1.1	96.2	2.0	110.4	△ 1.0
29	99.7	9.1	103.9	8.0	121.5	10.1

(注)平成29年の数値は速報値であり、今後年間補正等により修正されることがあります。

(3) 生産・出荷・在庫の動向

生産指数(原指数)は、99.7で前年比9.1%増と2年連続の上昇

はん用・生産用・業務用機械工業17.7%、電気機械工業15.8%、その他工業16.0%など 11業種が上昇し、情報通信機械工業△4.8%、化学工業△1.4%、プラスチック製品工業△0.3%など 5業種が低下しました。

出荷指数(原指数)は、103.9で前年比8.0%と2年連続の上昇

はん用・生産用・業務用機械工業18.0%、電気機械工業17.2%、その他工業13.2%など 11業種が上昇し、電子部品・デバイス工業△1.8%、化学工業△4.4%、プラスチック製品工業△1.9%など 6業種が低下しました。

在庫指数(原指数・年末値)は、121.5で前年末比10.1%と3年ぶりの上昇

情報通信機械工業57.6%、電気機械工業93.9%、その他工業80.2%など8業種が上昇し、電子部品・デバイス工業△56.5%、化学工業△15.1%、紙・紙加工品工業△16.2%など8業種が低下しました。

生産指数

項目	業種数	主な業種	前年比(%)	主な品目
上昇	11	はん用・生産用・業務用機械工業	17.7	電気計測器 その他の製品工業
		電気機械工業	15.8	
		その他工業	16.0	
低下	5	情報通信機械工業	△ 4.8	電子計算機及び関連装置
		化学工業	△ 1.4	医薬品
		プラスチック製品工業	△ 0.3	プラスチック製品

出荷指数

項目	業種数	主な業種	前年比(%)	主な品目
上昇	11	はん用・生産用・業務用機械工業	18.0	回転電気機械 その他の製品工業
		電気機械工業	17.2	
		その他工業	13.2	
低下	6	電子部品・デバイス工業	△ 1.8	半導体素子
		化学工業	△ 4.4	医薬品
		プラスチック製品工業	△ 1.9	プラスチック製品

在庫指数

項目	業種数	主な業種	前年末比(%)	主な品目
上昇	8	情報通信機械工業	57.6	その他の製品工業
		電気機械工業	93.9	
		その他工業	80.2	
低下	8	電子部品・デバイス工業	△ 56.5	医薬品
		化学工業	△ 15.1	
		紙・紙加工品工業	△ 16.2	

※「主な業種・品目」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

※「主な品目」については、対象事業所数が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含まれません。

※「はん用・生産用・業務用機械工業」に係る、「主な品目」の()内は次の区分によります。

(は):はん用機械 (生):生産用機械 (業):業務用機械